

CMAS ビーフィンと水着について

2013/3/10

日本水中スポーツ連盟事務局

CMAS ビーフィンについて

CMAS ビーフィン競技に使用できるビーフィンについては、アジア (AUF) ルールを適用します。

Bifins: Maximum Size is 67cm x 22.5cm.

Material: Only rubber and plastic are allowed. Fiber glass reinforced plastics are not allowed. You can use any brand of fin but only CMAS homologated fins can be accepted for CMAS records homologations.

サイズ 最大 67 cm×22.5 cm

素材はゴムとプラスチックのみが使用できる。ファイバーグラス、強化プラスチックは使用できない。CMAS の認定フィンだけでなく、サイズが範囲内でゴムかプラスチックであれば、どのブランドのフィンでも使用できるが、CMAS records (世界記録、日本記録、大会記録) は CMAS 認定フィンを使用した場合に認定される。

※現在 CMAS 認定のビーフィンは NAJADE フィンのみとなります。

水着について

CMAS ルールでは、CMAS 認定水着の使用が定められていますが、日本選手権においては、以下の通りとします。

水着の形状については、規制しない。※全身型の水着も使用可能

筋肉補正を目的とするテープ、別布等が貼られた水着は使用できない。

ネオプレーン、プラスチックラバー等、新素材の水着は使用できない。

※現在、流通している競技用水着は使用可能

CMAS ビーフィン以外のビーフィン競技については、水着の規制はなく、すべての水着を使用可能とします。

ただし、国際大会に参加する場合は CMAS ルールが適用となりますので、CMAS 認定水着の準備が必要となります。

2.3.3.5. Auxiliary equipment:

a) The swimmers must appear in decent sportswear: for men bathing short trunks (fig.6); for women – normal swimsuits (fig.7) or two pieces normal swimsuit (fig. 8). Allow using competitive swimsuits (full body or legs (fig.9) and knee suits (fig.10) only homologated by CMAS and with proper logos. All bathing clothes must not have an effect on the natural buoyancy of the swimmers. Only one swimsuit is allowed.

代表選考された選手に対して、CMAS 認定水着の準備を要請します。